

# 災害伝承の取組事例(H29年度) 広島市立戸山中学校 広島県

## 概要

戸山探検（遠足を活用した防災教育）  
過去の被災状況を地域の方から子供達に伝える  
砂防ダム等の現地見学、避難所・雨量観測局の確認

避難所宿泊訓練 [夏休み]  
地域のハザードマップ作り  
(家族で確認)

地域の祭りで披露  
(地域で確認)  
[秋祭り]

### (1) 実施日

平成29年4月27日 戸山探検(砂防出前講座)

### 受講風景

### (2) 対象者

広島市立戸山中学校(中学1年生)

### (3) 内容

- ・広島県の過去の土砂災害
- ・平成11年6.29豪雨災害(戸山地区)の被害
- ・地域の方による災害伝承
- ・砂防ダム等の防災施設の見学
- ・避難場所・雨量観測局現地確認

### 【知る】土砂災害を知る



### 【知る】地域の砂防ダム現地見学



### 【察知する】雨量観測局の役割



### 【学ぶ】溪流保全工の役割



### 「地域の砂防情報アーカイブ」に登録されている地域の災害記録



平成11年6月29日豪雨災害の記録

昭和26年ルース台風の記録

### 【過去の災害を学ぶ】「地域の砂防情報アーカイブ」を活用した地域の災害伝承



「地域の語り部」が次世代の子供達へ伝える

### 生徒さんの感想

- 自分が住んでいる地域で過去にこんな大きな災害があったことを初めて知りました。
- 砂防ダムの役割を学んで、自分たちが住んでいる地域が守られているんだと実感しました。
- 雨が降ったら、情報を集めて、いつでも避難出来るよう、日頃の準備が大切だと思いました。
- 広島県が「災害の無いみんな安全に暮らせる町」になればいいと思いました。